



立正大学

RISSHO University Alumni Association Since 2009

立正大学校友会報

No.29

# たちばな

2016.4.1



## ◆ 発行 / 立正大学校友会 ◆

- P.02 平成 28 年度校友会事業計画
- P.03 立正大学校友会会則・立正大学校友会委員会細則改正
- P.04 立正大学生涯メール申し込みについて
- P.06 立正大学同窓会活動について / 同窓会会長選考委員会  
開催報告 / 同窓会代議員会開催報告 / 同窓会活動報告
- P.10 立正大学同窓会定期総会のご案内
- P.11 郵政会 / 橋会
- P.13 平成 27 年度橋会保護者懇談会開催報告
- P.14 平成 28 年度橋会保護者懇談会開催日程 (案)
- P.15 BOOK&WORKS / INFORMATION

平成28年度

## 校友会事業計画

平成27年12月16日開催の校友会委員会で承認されました。(平成27年度事業報告・決算報告書、平成28年度収支内訳予算書は7月号に記載いたします)

### 【平成28年度事業の取り組み】

平成28年度は校友会開設第2期(平成25年度～平成28年度)4年目となり、昨年度に引き続き生涯メールの登録者を増やすための勧誘活動、橘会と同窓会支部との連携による地方での保護者懇談会・同窓会支部総会・支部卒業生の講演会の同時開催、校友の集いを品川キャンパスで学園祭と同時開催によるホームカミングデーの実施、校友会特別助成制度の導入により、活躍する課外活動団体等への助成をはじめとして、成績優秀者への顕彰、校友会奨励賞の授与などを含め、「絆、そして未来へ。」のキーワード(平成22年度より使用)のもとに「校友の絆の強化と発展」を趣旨として会員や関連団体、他私大などへの浸透を図るとともに在校生会員をはじめ卒業生会員へのサービス提供として業務を予定している。

### 【会員構成と構成団体】

(1) 会員構成：学部・大学院在校生、学部・大学院卒業生、短期大学部・保育専門学校卒業生、在校生の父母、名誉教授・現元教職員

(2) 構成団体：大学同窓会、橘会、郵政会

### 【事業および収支】

#### ①立正大学生涯メール維持管理

校友会会員(在校生・大学・短大保専卒業生)に向けた大学との絆を強め、既に卒業された同窓生を含めて遡及することにより、導入後以降は、大学からのダイレクトメール等で情報発信を行い、新たな校友活動に役立てる。

#### ②校友会ホームページ維持管理

校友会会員(卒業生・在校生・在校生ご父母・現元教職員)に向けた広報活動に活用する為、校友会ホームページレンタルサーバーを利用し継続する。

#### ③会員向け広報告知

校友会会員(卒業生・在校生・在校生ご父母・現元教職員)、他大学等関係機関用として校友会報を作成・発送し、又、平成27年度より生涯メール登録者の方には、メールにて情報発信し、校友会会員と校友会構成団体に対する本学校友会情報の提供と広報告知を行う。

#### ④校友会リーフレットの作成・配布

校友会会員(卒業生・在校生・在校生ご父母・現元教職員)、構成団体、他大学等関係機関に対する広報告知用として

「校友会ご案内」リーフレットを作成・配布。

#### ⑤校友会費B

卒業生、現元教職員に向け、校友会の活動費として、校友会費Bの納入をお願いするにあたり、会費の使途を明確に伝え、会費納入の向上を目指します。平成28年度の校友会費Bのご案内は7月・翌年1月を予定しております。ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

#### ⑥在校生支援(校友会在校生還元事業 平成21年度より大学同窓会との名義協働連携事業)

平成21年度当初計画に基づき、在校生会費の在校生還元率40%～50%を目途に下記の事業を実施。

- ◆立正大学校友会奨学金：1期・2期募集を行い各20万円、1期・2期併せて募集枠は63名
- ◆課外活動助成
- ◆学園祭・体育祭助成
- ◆成績優秀者表彰
- ◆課外活動奨励支援事業助成
- ◆海外でのインターンシップならびにボランティア活動奨学金
- ◆入学記念品・卒業記念品の贈呈

#### ⑦校友の集いの開催

平成21年度の校友会開設を契機とした校友会・構成団体共通キーワードの「絆、そして未来へ。」を継承して開催。大学・学園、校友会、大学同窓会、橘会、郵政会や関係諸団体との協働連携で開催。平成28年度立正大学校友の集い「ホームカミングデー in 橘花祭」開催、立正大学同窓会定期総会講演会開催、立正大学同窓会支部総会での講演会開催。

平成28年度の校友の集いは、品川キャンパスにて「ホームカミングデー in 橘花祭」として、橘花祭の時期に開催予定。

#### ⑧構成団体助成

校友会の構成団体である大学同窓会、橘会、郵政会へ運営費の助成を行う。

#### ⑨校友会10周年記念事業費

平成21年度の校友会開設を契機とした校友会・構成団体共通キーワード「絆、そして未来へ。」を継承して10周年記念事業を平成30年度に開催予定。

## ～校友会から卒業生へ お祝いとして記念品を贈呈～

平成27年度の校友会在校生支援事業として、卒業生の方へ卒業証書フォルダーと実印サイズの黒水牛の印鑑(校章刻印入)一式を贈呈しました。



## 立正大学校友会会則

### 第1章 総則

#### (名称)

#### 第1条

本会を立正大学校友会(以下「本会」という。)と称する。

#### (目的)

#### 第2条

本会は第5条に定める会員および第6条に定める団体の親睦を深め相互に協力・協働し、第4条に定める事業をおこなうことを目的とする。

#### (設置)

#### 第3条

本会を立正大学品川キャンパス内に置く。

#### (事業)

#### 第4条

本会は第2条に定める目的を達成するため以下の事業を行う。

- (1) 本学ならびに学園の発展と振興の奨励に關すること
- (2) 会員相互の親睦および校友の集い開催に關すること
- (3) 在校生の支援に關すること
- (4) 会員および構成団体との連携・協働ならびに相互協力に關すること
- (5) 構成団体の支援および助成金交付に關すること
- (6) 会報発行および校友会ホームページによる広報に關すること
- (7) その他本会の目的達成のための必要な事項

### 第2章 会員

#### (会員)

#### 第5条

本会の会員は以下のとおりとする。

- (1) 本学学部および大学院在籍生、ならびに在学する学生の父母
- (2) 本学学部卒業生および大学院修了生
- (3) 立正大学短期大学部・保育専門学校卒業生
- (4) 本学の現元教職員
- (5) 本学または立正大学短期大学部・保育専門学校に在籍した者で、第16条に定める立正大学校友会(以下「校友会」という。)で承認された者
- (6) その他、校友会で承認された者

#### (構成団体)

#### 第6条

本会の構成団体は下記のとおりとする。

- (1) 立正大学同窓会
- (2) 削除
- (3) 立正大学郵政会
- (4) 立正大学協会
- (5) その他、前条に定める会員が組織し校友会で承認された団体

#### (会員資格の喪失)

#### 第7条

会員は以下に定めるところによりその資格を失う。

- (1) 退学
- (2) 死亡
- (3) 脱会
- (4) 除名
- (5) その他

#### (会費)

#### 第8条

会員は別に定めるところにより所定の会費を納入するものとする。

#### (会員個人情報の保護および管理)

#### 第9条

本会は法および立正大学情報セキュリティポリシーならびに立正大学個人情報保護規程にしたがって第5条に定める会員の個人情報と会員データベースを適切に管理運用する。  
2. 本会の会員情報と会員データベースは立正大学校友会会員情報および会員データベースとして校友会のもとで校友会が所管する。

3. 本会の会員情報は第4条に定める本会の事業および第6条に定める団体の活動以外には使用してはならない。

#### (会員情報の変更届)

#### 第10条

会員は氏名、現住所および職業等に変更が生じた場合は届け出るものとする。

#### (顕彰および懲戒)

#### 第11条

本会は、本会のために特に功績のあった会員および団体を顕彰し、その名誉・信用・目的を損なった場合はこれを懲戒する。  
2. 顕彰および懲戒は校友会で行う。

### 第3章 役員

#### (役員)

#### 第12条

本会に以下の役員を置く。

- (1) 会長 1名(学長)
- (2) 副会長 1名(副学長より1名)
- (3) 顧問 1名(学園理事)
- (4) 監事 1名(学園監事より1名)

#### (名誉会長)

#### 第13条

本会に名誉会長を置く。  
2. 名誉会長は会長経験者とし校友会において選出する。

#### (役員の仕事)

#### 第14条

第12条に定める役員の仕事は次のとおりとする。

- (1) 会長は本会を代表し会務を統括する
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときは会務を代行する
- (3) 顧問は会長の諮問事項および本会の運営について意見を述べることができる
- (4) 監事は本会の事業を監査する

#### (役員の仕事)

#### 第15条

第12条に定める役員の仕事は1期3年として再任を妨げない。  
2. 役員が任期途中で退任した場合、後任役員の仕事は前任者の残任期間とする。

#### (会議)

#### 第16条

本会に校友会を置き本会に関する事項を審議する。  
2. 校友会については、別に定めるところによる。

### 第4章 事務局

#### (事務局)

#### 第17条

本会の事務局は校友会が所管する。

### 第5章 会計

#### (経費および監査)

#### 第18条

本会の経費は、会費、寄付金、これらから生じる果実、およびその他の収入をもって支弁する。

2. 本会の収支決算は校友会で行い、必要に応じて学園の監査法人の監査を受けるものとする。

3. 本会から助成金の交付を受ける構成団体は、事業計画書、収支予算書、事業報告書、収支決算書等必要な事項について、定められた期日までに校友会に報告するものとする。

4. 本会の経理は校友会が所管する。

#### (会計年度)

#### 第19条

本会の会計年度は4月1日から翌3月31日とする。

### 第6章 会則の改廃

#### (改廃)

#### 第20条

本会の会則の改廃は校友会において出席者の過半数以上の議決により決定する。

### 第7章 雑則

#### (雑則)

#### 第21条

第12条各号に定める役員は無給とする。

#### 附則

平成21年4月1日制定、平成21年4月1日施行

平成23年4月20日改正、平成23年4月1日施行

平成24年11月21日改正、平成25年4月1日施行

平成25年11月20日改正、平成26年4月1日施行

平成27年11月18日改正、平成27年11月18日施行

## 立正大学校友会委員会細則

### 第1章 総則

#### (名称)

#### 第1条

本細則は、立正大学校友会会則(以下「会則」という。)第16条の定めにしたがって立正大学校友会(以下「本委員会」という。)について定める。

#### (委員会の任務)

#### 第2条

本委員会は委員長の諮問事項、立正大学校友会会則に定める事項、立正大学校友会の運営に必要な事項、ならびに構成団体の運営と支援協力等について審議する。

#### (設置)

#### 第3条

本委員会を立正大学品川キャンパスに置く。

### 第2章 委員会の構成

#### (委員)

#### 第4条

本委員会は以下の委員をもって構成する。

- (1) 委員長 1名(校友会会長)
- (2) 副委員長 3名(校友会副会長、同窓会長、橋会長)
- (3) 顧問 1名(校友会顧問)
- (4) 監事 1名(校友会監事)
- (5) 委員

ア 大学事務局長 1名

イ 校友課長 1名

ウ 立正大学同窓会選出委員 2名

エ 削除

オ 立正大学郵政会選出委員 1名(会長)

カ 立正大学協会選出委員 2名

#### (オブザーバー)

#### 第5条

委員長は必要に応じて委員以外の者の本委員会への出席を許可し、その意見を聴取することができる。

#### (委員の仕事)

#### 第6条

第4条に定める委員の仕事は1期3年として再任を妨げない。

2. 委員が任期途中で退任した場合、後任委員の仕事は前任者の残任期間とする。

#### (委員の仕事)

#### 第7条

第4条に定める委員の仕事は次のとおりとする。

- (1) 委員長は本委員会を代表し、委員会を招集してその議長となる
- (2) 副委員長は委員長を補佐し、委員長事故あるときはその職務を代行する
- (3) 顧問は委員長の諮問事項および本委員会の運営について助言し意見を述べることができる

(4) 監事は本委員会の事業を監査する

(5) 第4条第5項ウからイに定める委員はその選出団体を代表し、委員長の諮問事項について意見を述べ本委員会の運営にあたる。

(6) 第4条第5項アからイに定める委員はその職務において委員長の諮問事項について意見を述べ本委員会の運営にあたる。

#### (委員会の開催・成立・議決)

#### 第8条

本委員会は委員長が招集し原則として年3回開催する。

2. 委員長が必要と認めるとき、または委員の3分の2以上の要請があるときは委員長は本委員会を開催する。

3. 本委員会は委任状を含め委員の過半数の出席により成立し、出席委員の過半数により議決する。

### 第3章 細則の改廃

#### (改廃)

#### 第9条

本委員会の細則の改廃は委員長の発議により出席委員の過半数以上の議決による。

### 第4章 委員会の事務

#### (事務局)

#### 第10条

本委員会の事務局は校友会が所管する。

### 第5章 雑則

#### (雑則)

#### 第11条

第4条に定める委員は無給とする。

2. 第4条第5項ウからイに定める委員の旅費交通費、宿泊費は学園旅費規程を準用して当該団体が支弁する。ただし、日当、鉄道グリーン料金および航空機特別座席金はこれを支給しない。

#### 附則

平成21年4月1日制定、平成21年4月1日施行

平成23年4月20日改正、平成23年4月1日施行

平成24年11月21日改正、平成25年4月1日施行

平成25年12月21日改正、平成25年4月1日施行

平成25年11月20日改正、平成26年4月1日施行

平成27年11月18日改正、平成27年11月18日施行

# 立正大学生涯メール申し込みについて

立正大学では、平成 27 年 4 月より立正大学の在学学生、卒業・修了された方に生涯利用できるメールアドレス「例：学籍番号@rissho-univ.jp」を提供しています（教職員 OB の方もご利用になれます）。

メールシステムとしてマイクロソフト社の Office 365 を使用しており、Web サイトを利用してご自宅のパソコンやスマートフォンでメールの送受信が安心・安全に行なえます。

このアドレスには、立正大学校友会発信のメールマガジンやイベント情報、立正大学のニュースなどの情報をお送りします。※ [Office365 の操作手順は校友会 HP をご覧ください。](#)

## 立正大学生涯メール利用方法

### ① メールアドレスの取得

URL：[学籍番号@rissho-univ.jp](mailto:学籍番号@rissho-univ.jp)

#### 【平成 26 年度以降卒業生・修了生】

⇒ 利用申請は不要ですが、在学中に利用していたパスワードを変更する必要があります。

#### 【平成 25 年度以前の卒業生・修了生】

⇒ ・ 利用をご希望の方は、新規利用申込が必要です。

- ・ 立正大学生涯メールサービス利用規約をご一読いただきご承認のうえ、右記の要領でお申込下さい。

### ② 利用開始前のパスワード変更

URL：<https://pass.ris.ac.jp/iumus/>

上記のパスワード変更ページにアクセスし、パスワード変更を行なってください。変更後、3~5 時間程度で利用できるようになります。

- ・ メールアドレスは、平成 27 年 4 月 3 日より利用可能
- ・ 利用開始に際し、在学中に利用していたパスワードの変更が必要

### ③ メール利用開始 (Web サイト (Office365))

URL：<https://outlook.office365.com/owa/>



## 立正大学生涯メール利用申込の流れ

### 【平成 25 年度以前の卒業生、修了生】

立正大学生涯メールを利用ご希望の方は「立正大学生涯メールサービス利用規約・プライバシーポリシー」をご一読いただき、ご承認のうえ、下記の要領でお申込下さい。※[利用規約・プライバシーポリシー](#)につきましては、「[たちばな](#)」25号にも記載がございます。

#### <STEP 1> 必要書類を用意

所定の利用申込用紙に必要事項を記入してください。利用申請書は立正大学校友会ホームページよりダウンロード (PDF ファイルまたは EXCEL ファイル) できます。

有効期限内の本人確認書類を用意してください。  
運転免許証、パスポート、  
その他公的証明書類いずれかのコピー

#### <STEP 2> 申込み

利用申込書と本人確認書類を学長室校友課宛メールまたは FAX で送信するか郵送してください。

#### 【返信・お問合せ先】

〒141-8602 東京都品川区大崎 4-2-16

立正大学 学長室 校友課宛

T E L : 03-3493-6673

F A X : 03-3493-9068

E-mail : alu@ris.ac.jp

#### <STEP 3> 登録

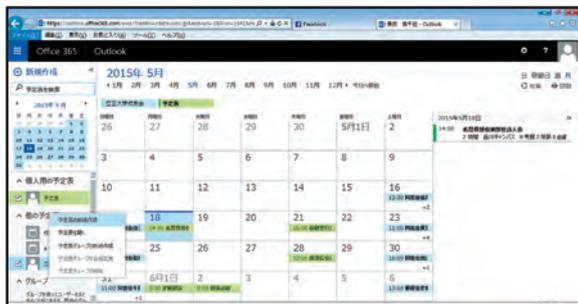
申込用紙に記入いただいた住所にメールアドレスと仮パスワードを郵送いたします。

#### <STEP 4> 利用開始

パスワード変更ページにて仮パスワードを入力しログイン後、任意のパスワードを設定しご利用を開始して下さい。

## 【 校友会のスケジュールを個人用の予定表に表示する方法 】

(1) 左の他の予定表を右クリックし、「予定表を開く」をクリックする。



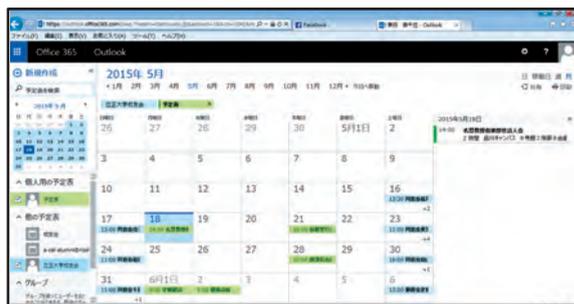
(3) ディレクトリーに「立正大学校友会」の表示を確認してください。



(2) 「予定表の開く」の画面で、ディレクトリーのところに [a-cal-alumni@rissho-univ.jp](mailto:a-cal-alumni@rissho-univ.jp) を入力し、OKをクリックする。



(4) 左の他の予定表内に立正大学校友会が表示されてカレンダーに反映されます。



## 【 生涯メールログイン変更時 注意事項 】

- ◆ 立正大学生涯メールサービス手続完了のお知らせに  
ユーザーID (メールアドレス)  
仮パスワード

を表記しておりますが、パスワード変更を行う場合のユーザーID (メールアドレス) は 学籍番号のみ入力 して下さい。

- ◆ また、仮パスワードに、ドット ( . ) やアンダーバ ( \_ ) が含まれている場合は、重なって見える場合がございますので、ログイン時に確認していただきますようお願い申し上げます。

# 立正大学同窓会活動について

立正大学同窓会長 野坂 法雄



新入生諸君、ご入学おめでとうございます。また、卒業生諸君、ご卒業おめでとうございます。ご両親、ご家族、ご師範、

先生方をはじめ多くの方々のサポートがあったればこそその成就です。

立正大学同窓会では、8学部の同窓会、48（東京都は、東京都と東京多摩に分かれています。）都道府県別に活動を行っています。主だった活動としては、各学部・支部ごとの定期総会、バス旅行や史跡めぐりなどの各種イベントの開催、キャンパス内では秋の橘花祭（品川キャンパス）開催時に校友会が主催する「ホームカミングデーin橘花祭」に全国の卒業生の協力の下地方物産展を出店し、在学生の皆さんや卒業生の皆さんとの交流の場を設けさせていただいております。定期総会や、各種イベントの紹介は、校友会ホームページやFacebook、学園新聞、校友会報に掲載しております。

今年度は、同窓会としての新たな取り組みとして、各県の支部活動の支援策として、「立正大学同窓生の集い」を展開していきます。この事業は、支部活動が困難になっている支部等に対して、支部の枠を離れ、一立正大学の同窓生として気楽に集える場（所）を、創設しようとするものです。そしてこれは、同窓会本部と近隣の支部との協力で立正生の輪を広げることを目的としています。平成28年度は、四国地域（高松）（ブロック）を皮切りに開催する予定です。

また、この取り組みには、立正大学橘会（旧立正大学

橘父兄会）と連携し、保護者懇談会の開催とリンクさせることにより、立正大学の名前を地方会場で広く宣伝する事ができる効果も望む事ができます。

入口部分の策としては、立正大学卒業生の子弟の入学制度の確立に向けて一步を踏み出すことです。既にご承知の通り、18歳人口が激減する中で、約9万人の立正大学卒業生が存在するわけで、この制度の導入に向けて大学当局との交渉に入りたいと思います。親子二代・三代の立正大学卒業生が輩出できるよう交渉を進めたいと思います。

出口部分では、立正大学卒業生として、学部・支部同窓会の協力を通じて、就職支援が出来るよう新たな提案を行うこととします。実際には、立正大学橘会主催の保護者懇談会に既に支部同窓会を通じて講演会・懇談会等で話をさせていただいております。一步踏み出す形で平成28年度は、活動していきたいと考えております。

同窓会の積立金の活用方法については、同窓会の活動費として校友会からの助成金のほかに、一部取り崩しを行って運営をしております。在校生にも同窓会とは？具体的に見えていない部分を見せていく事で新たな同窓生の積極参加・獲得を出来る方策を検討したいと考えております。

同窓会活動も新たな試みを取り入れながら立正大学の強みのひとつになるべく、改革をしております。

同窓生の皆様のご協力があつての同窓会です。引き続き同窓会活動にご協力くださいますようお願い申し上げます。

## 立正大学同窓会会長選考委員会開催報告

平成28年度は、立正大学同窓会役員改選期となり、立正大学同窓会会長選考を実施する運びとなりました。

平成27年7月18日（土）定例理事会にて会長選考委員会の立上が承認され、各学部同窓会より2名の会長選考委員の選出が行われ、本部事務局長を加えた17名にて組織

されました。

第1回会長選考委員会を平成27年10月5日（月）に開催し、第2回会長選考委員会を平成28年1月25日（月）に開催し、各種の手續日程の確認を行い、立候補者の届け出の確認等を行いました。

会長立候補者は、1名で平成28年2月27日（土）開催の代議員会にて選挙を行い選出されました。

## 平成27年度 第2回 大学同窓会代議員会開催報告



2月27日(土)に品川キャンパス第7会議室にて、平成27年度第2回の立正大学同窓会代議員会を開催しました。当日は会長候補者選出選挙が行なわれ、次期会長候補者に現職の野坂法雄氏(仏教学部宗学科卒業)が選出されました。

## 同窓会支部総会開催報告

### 【北海道支部】

- ◆ 8月22日(土)
- ◆ 札幌市 センチュリーロイヤルホテル
- ◆ 出席者：11名



### 【青森県支部】

- ◆ 8月22日(土)
- ◆ 八戸市 八戸パークホテル ◆ 出席者：10名

### 【岩手県支部】

- ◆ 10月3日(土)
- ◆ 盛岡市 エスポワールいわて
- ◆ 立正大学同窓会公開市民講座同時開催
- ◆ 出席者：23名

### 【宮城県支部】

- ◆ 6月20日(土)
- ◆ 仙台市 メルパルク仙台
- ◆ 立正大学橘会保護者懇談会同時開催
- ◆ 出席者：17名



### 【秋田県】

- ◆ 11月15日(日) ◆ 秋田市 ホテルメトロポリタン秋田
- ◆ 出席者：20名

### 【山形県支部】

- ◆ 9月6日(日) ◆ 新庄市 ニューグランドホテル新庄
- ◆ 出席者：17名

### 【栃木県支部】

- ◆ 6月28日(日)
- ◆ 宇都宮市 宇都宮東武ホテルグランデ
- ◆ 出席者：20名



### 【群馬県支部】

- ◆ 8月23日(日) ◆ 高崎市 メトロポリタン高崎
- ◆ 出席者：8名

### 【埼玉県支部】

- ◆ 5月17日(日)
- ◆ さいたま市 さいたま市民会館おおみや
- ◆ 出席者：25名



### 【千葉県支部】

- ◆ 5月31日(日)
- ◆ 市川市 市川グランドホテル
- ◆ 出席者：43名



### 【東京都支部】

- ◆ 5月23日(土)
- ◆ 濱田屋形船での経済学部同窓会合同開催
- ◆ 出席者：35名



### 【東京多摩支部】

- ◆ 11月23日(祝)
- ◆ 八王子市 ホテルザ・ビー八王子
- ◆ 出席者：27名



### 【神奈川県支部】

- ◆ 6月20日(土) ◆ 横浜市 パレドバルブ

### 【山梨県支部】

- ◆ 6月20日(土)
- ◆ 甲府市 山梨県立図書館多目的ホール
- ◆ 出席者：11名



### 【新潟県支部】

- ◆ 9月6日(日)
- ◆ 長岡市 よもぎひら温泉和泉屋
- ◆ 出席者：23名



### 【富山県支部】

- ◆ 5月30日(土)
- ◆ 富山市 ホテルグランテラス富山
- ◆ 出席者：27名



### 【福井県支部】

- ◆ 5月16日(土) ◆ 福井市 ホテルリバーージュアケボノ

◆ 出席者：21名

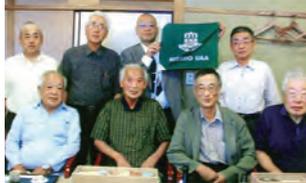
【長野県支部】

- ◆ 11月14日(土)
- ◆ 上田市 上田高砂殿
- ◆ 創立50周年記念総会
- ◆ 出席者：40名



【岐阜県支部】

- ◆ 7月1日(水)
- ◆ 岐阜市 ワシントンホテル銀座八丁
- ◆ 出席者：8名



【静岡県支部】

- ◆ 6月20日(土)
- ◆ 静岡市 茄子の花無庵
- ◆ 出席者：27名



【愛知県支部】

- ◆ 10月31日(土)
- ◆ 名古屋市 名鉄ニューグランドホテル
- ◆ 出席者：22名



【滋賀県支部】

- ◆ 6月6日(土)
- ◆ 大津市 琵琶湖ホテル
- ◆ 出席者：12名



【京都府支部】

- ◆ 6月29日(月) ◆ 京都市 京都センチュリーホテル
- ◆ 出席者：6名

【大阪府支部】

- ◆ 7月11日(土)
- ◆ 大阪市 ホテルアウリーナ大阪
- ◆ 出席者：16名



【島根県支部】

- ◆ 11月14日(土) ◆ 松江市 松江ニューアーバンホテル
- ◆ 出席者：20名

【広島県支部】

- ◆ 8月29日(土) ◆ 広島市 ホテルセンチュリー21広島

【山口県支部】

- ◆ 12月5日(土) ◆ 山口市 ホテル松政

◆ 出席者：18名

【香川県支部】

- ◆ 12月23日(祝)
- ◆ 高松市 神童ろ(わらじろ)
- ◆ 出席者：10名



【愛媛県支部】

- ◆ 12月6日(日) ◆ 松山市 白魂 ◆ 出席者：21名

【福岡県支部】

- ◆ 5月24日(日)
- ◆ 福岡市 ホテル センターザ博多
- ◆ 出席者：15名



【長崎県支部】

- ◆ 9月5日(土)
- ◆ 大村市 長崎インターナショナルホテル
- ◆ 出席者：23名



【熊本県支部】

- ◆ 8月29日(土) ◆ 熊本市 ホテルニューオータニ熊本
- ◆ 出席者：26名

【沖縄県支部】

- ◆ 9月5日(土)
- ◆ 那覇市 ホテル日航那覇グランドキャッスル
- ◆ 出席者：20名

【宮崎県支部】

- ◆ 11月28日(土)
- ◆ 宮崎市 ニューウェルシティ宮崎
- ◆ 出席者：15名



## (仮称)立正大学同窓会四国ブロック意見交換会

2月13日(土)に高松市にある高松若竹にて第2回となる「仮称立正大学同窓会四国ブロック意見交換会」を開催しました。当日は、本部より西岡総務委員長、加茂総務委員、栗田校友課長が出席し、香川県、愛媛県、高知県の支部長、事務局長および支部役員の皆さまにご出席頂きました。



今回の意見交換会では、「(仮称)立正大学同窓会・立正大学橘会共催

立正大学の集い」開催を行う事で合意し、詳細の検討を行いました。

## 同窓会学部総会開催報告

### 【 仏教学部 】

- ◆ 6月26日(金) ◆ 富山市 ホテルグランテラス富山
- ◆ 出席者：16名

### 【 文学部 】

- ◆ 5月23日(土)
- ◆ 立正大学  
品川キャンパス
- ◆ 出席者：15名



### 【 経済学部 】

- ◆ 5月23日(土)
- ◆ 濱田屋屋形船での東京都支部同窓会合同開催
- ◆ 出席者：35名

### 【 経営学部 】

- ◆ 5月16日(土) ◆ 立正大学品川キャンパス511教室
- ◆ 出席者：15名

### 【 社会福祉学部 】

- ◆ 6月14日(日) ◆ 立正大学熊谷キャンパス1301教室
- ◆ ホームカミングデーin橘花祭にて  
「キッズスペースコーナー」運営

### 【 法学部 】

- ◆ 10月31日(土) ◆ 立正大学品川キャンパス925教室
- ◆ ホームカミングデーin橘花祭にて  
「卒業生異業種交流会」開催

### 【 地球環境科学部 】

- ◆ 11月3日(祝日)
- ◆ 立正大学地理学教室90周年記念式典・祝賀会

## 同窓会イベント報告

### 【 東京都支部・経済学部同窓会「合同新年会」 】

1月23日(土)に東海大学校友会館35階「望星の間」にて東京都支部・経済学部同窓会合同による新年会を開催しました。

大学から、古河理事長、高村名誉教授、下垣キャリアサポートセンター部長、河原伸哉経済学部教授、ホームマン由佳経済学部准教授、深澤経済学部事務にご臨席頂き、同窓会からは、野坂会長、二ノ宮名誉会長、永澤群馬県支部長等にご出席頂き、又、多くの卒業生の方にも

ご出席頂き、新春の会にふさわしく、盛大に開催することが出来ました。

会の中では、二ノ宮同窓会名誉会長の叙勲のお祝いも行われました。



### 【 社会福祉学部同窓会 】

社会福祉学部同窓会では、現役学生に向けて、1月31日(日)に熊谷キャンパススポーツキューブ多目的ホールにおいて、「実習必勝大作戦! ☆子供福祉学部生・社会福祉学部生 実習応援プロジェクト☆」と題して、保

育・福祉の現場で実際に働く卒業生による、実習前の現場の体験談や注意事項・事前準備の話など、現役学生が実習前に



知りたい情報を提供すると共に、卒業生と学生の交流会を行いました。



### 【 経営学部同窓会 】

#### 「オープンバスでのウォーターフロントバスとちゃんこ鍋の夕べ」

経営学部同窓会では、2月13日(土)に卒業生と経営学部の教職員との親睦を深めることを趣旨として、「オープンバスでのウォーターフロントバスとちゃんこ鍋の夕べ」を開催しました。

当日は卒業生の方30名前後の参加に加え、恩師である池上先生にもご参加頂き、終始和やかな雰囲気を楽しい会となりました。



平成28年度

# 立正大学校友会主催講演会 立正大学同窓会定期総会・懇親会開催のご案内

- ◆ 平成28年6月25日(土)
- ◆ 会 場：立正大学 品川キャンパス
- ◆ 主 催：立正大学校友会・立正大学同窓会
- ◆ 申 込：同封の「平成28年度立正大学同窓会定期総会」出欠ハガキをご利用下さい。

## 第1部 立正大学校友会主催講演会

【受付】13:00～13:30

【開演】13:30～14:30

【会場】立正大学品川キャンパス

\*講演者につきましては、後日校友会ホームページ、Facebook 等にてご連絡いたします。

## 第3部 立正大学同窓会定期総会懇親会

【受付】17:00～17:30

【開演】17:30～19:30

【会場】立正大学品川キャンパス

- 【内容】◆ 来賓挨拶  
◆ 懇談  
◆ 学園歌斉唱  
◆ その他

## 第2部 立正大学同窓会定期総会

【受付】14:30～15:00

【開演】15:00～17:00

【会場】立正大学品川キャンパス

- 【内容】◆ 来賓挨拶  
◆ 物故者追善  
◆ 平成27年度事業・収支決算報告  
◆ 平成28年度事業計画・収支予算報告  
◆ その他



平成27年度

## 課外活動表彰

### 頑張った在学生へ大学同窓会より祝賀を贈呈

3月2日に品川キャンパスで大学主催による平成27年度立正大学課外活動顕彰式が行われ、大学同窓会より代表として西岡副会長も出席し祝賀を行いました。

顕彰された在学生の皆様へは大学同窓会より祝賀を贈呈いたしました。

#### 【団体部門】

- ◆ 体育会排球部
- ◆ 体育会柔道部
- ◆ 独立団体吹奏楽部
- ◆ 体育会バドミントン部
- ◆ 文化学術・学芸研究団体地球にやさしい会

#### 【個人部門】

- ◆ 林 紳太郎さん(拳法部)
- ◆ 山本 貴久さん(水泳部)
- ◆ 長谷川 小枝さん(射撃部)
- ◆ 奏 慎之介さん(射撃部)
- ◆ 田中 秀和さん(剣道部)
- ◆ 和藤 純哉さん(柔道部)
- ◆ 大谷 健太さん(柔道部)
- ◆ 黒古 優太さん(剣道部)

# 「極める」「育てる」「記録する」と「モラリスト×エキスパート」について

立正大学郵政会副会長 星 紀之



今年で創立144年を迎える立正大学の中で、郵政会は58年目を迎えることとなりました。

昨年6月6日の役員会、支部代表者会議、総会において決議された、今後3年間の活動方針「極める」「育てる」「記録する」の取り組みは、2年目を迎えることとなりました。創立60周年を節目として、残された2年という歳月行動を「極め」同窓会会員を「育て」それらの過程を「記録する」大事な2年目ということになります。

その為には、以前にも紹介しましたが、次の5本の柱を中心として、本年も推進していくこととしています。

- 1 地方支部における活発な会議運営活性化
- 2 会員相互の研鑽、交流、親睦活動の支援
- 3 各支部相互連携強化
- 4 講演、研修会開催
- 5 郵政グループ各社との情報交換

現在、郵政会の卒業生は全国約6千名となっており、その中で郵政事業に奉職している方は、5千名を超えております。歴史ある郵政会を、今後60周年70周年と継続していくことは、少子化に伴う学校経営と郵政会の役割について、私達同窓生に大きな期待が寄せられることが予測されます。

日本郵政グループを取り巻く環境と運営は、昨年11月4日に日本郵政株式会社、株式会社ゆうちょ銀行、株式会社かんぽ生命保険会社の3社が東京証券取引所市場1部に上場したことにより、大きな変遷を経ております。目的とされることは、株式上場がゴールではなく、グループ経営の自立性と自由度をできるだけ早期に高めるということにあるとされています。

そのためにも、郵便局のネットワークを通じてユニバーサルサービスを提供し、ネットワークを活用して、収益源の多用化と経営基盤の強化を目指した事業展開を図り、郵便局ネットワークを中心としたグループ一体となった経営を強化していくこととされています。

さきほども触れましたが、郵政会の卒業生は全国で6千名、

その中で郵政事業に奉職している方々は5千名を超えるネットワークを構築しています。今まさに、新たに出発した郵政事業とともに郵政会のネットワークを結集し、活動を進めていくことが、大きな課題であり、安泰とした郵政会の存在力を示すことにもなります。

最近、様々な機会を捉えて、大学側から「モラリスト×エキスパート」という言葉が発信されています。

この「モラリスト×エキスパート」とは、立正大学が輩出する人間像を象徴する言葉で、この言葉が誕生して10年以上が経過し定着した言葉として認識されています。私達同窓生としてこの言葉への認識度合いは如何でしょうか。

「モラリスト×エキスパート」の言葉の根底にあることは、「正しきを立て」（立正）国や社会、人々の平和のために尽くす（安国）という学園としての立正精神と、「真実」「正義」「和平」をキー要素とする大学としての「建学の精神」であるとされています。これらをバックボーンとして、様々な職業、立場で使命感を持って実践を続けている人こそ「モラリスト×エキスパート」であるとされています。

大学としてはこれらを踏まえて、日常生活の中で常に「モラリスト×エキスパート」としての意識を持てるように学生を育成する目的で、公開講座、イベント、雑誌等を通じて意識の革命に向けて具体的な取り組みを推進しております。

郵政会本部としても、これらを踏まえて、昨年度から現役郵政会学生に対し、卒業前に「証券外務員試験」Ⅱ種資格取得合格に向けての取り組みを開始しました。目的は、郵政会卒業生が郵政会関係会社に就職した際、使命感を持って、即戦力としての力量を発揮させることにあります。

合格後の今年は、3級FP技能検定試験に向けての取り組みを開始することとし、6月に開催する総会における協議事項のひとつとして掲げております。

我々郵政会同窓生も、先輩として、それぞれの立場で立正大学が求め、輩出する「モラリスト×エキスパート」としての人間像に向けて、意識と行動力を示して活動方針の踏襲をしていきたいものです。

## ご挨拶

立正大学橘会長 佐々木 盛徳



校友会会員の皆様には、平素より立正大学橘会にご理解ご支援を頂き誠にありがとうございます。

卒業生の諸君、ご卒業おめでとうございます。在学中、橘会からの支援が微力だったかもしれないが、橘会は今後も学生支援を頑張りますので、学生諸君が家庭を持ち子供が大学に進む時には是非とも立正大学に入学させて頂きたい。私達橘会も名に恥じない活動を続け、保護者となった学

生諸君と共に活動できたらと願っております。

また卒業生の保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。個人的なことですが、皆様と同じ卒業生を持つ一保護者として、また橘会長として橘会の活動を振り返りますと微力な事しか出来ませんでした。皆様方のご協力のお陰で運営出来ましたこと感謝申し上げ、また永きに渡り橘会にご支援下さり誠に有り難うございました。

橘会は、学生が有意義な大学生活を送れるように保護者が協力し合い支援する組織として活動しております。

その一環として、毎年全国各地で保護者懇談会を開催し、平成27年度は全国10会場で開催しました。各学部長による「立正大学の現況報告」やキャリアサポート担当者による「父母のための就職講座」、大学教職員による「保護者個人面接」を行っております。

限られた時間内での講座や面接のため不明な点などがあるかと思いますが、不明な点は、大学にご連絡頂きたいと存じます。大学は学生の為だけのものではなく、保護者の皆様の相談も受け付けております。受け身で心配して待っているだけでは無く、学部に関する事は各学部署務室へ、成績が心配ならば学事課、学生生活が心配ならば学生生活課、就職が心配ならばキャリアサポート課等、電話相談や来校相談して頂けます。

保護者懇談会で全てがわかる訳ではありません。また初参加の保護者の為に保護者懇談会の内容を変更する事も出来ません。しかし開催する以上、保護者の皆様に少しでもより良い情報提供と考えて進めて参ります。

また地方会場にご参加の保護者の方より「地方会場に出席したので、品川や熊谷キャンパスの保護者懇談会には出席出来ないのですよね?」と聞かれますが、無論出席出来ます。地方会場での利点は、ご自宅からの会場が近い事や、就職講座もキャリアサポート担当者が、事前に開催地付近のハローワークや企業訪問をし、情報収集活動をして下さっている事です。また同郷の保護者同士が知り合える場にもなり、色々な情報交換が出来る場にもなっております。反面、一部の学部の先生しかおらず、学生が通っている学部の話を聞くことが出来ない事もあります。

そういった面では、逆に品川・熊谷キャンパスの保護者懇談会では、全学部の先生方が面接を行いますので、学部の詳細状況を聞くことが出来ます。是非とも保護者の

皆様、地方会場の利点も利用しつつ、学生の様子を見ながらの品川や熊谷キャンパスの保護者懇談会にも、ご参加を頂ければと存じます。

さて、本年2月6日に橋会初の試みとして全国に居られます評議員の皆様を集めて「立正大学橋会保護者懇談会に関する意見交換会」を開催しました。保護者懇談会で回収しておりますアンケートを基に、今後の橋会の改善点等を話し合いました。無論、総会ではありませんので決定事項等はありませんが、大変有意義な意見交換会が行われました。

橋会も以前は保護者の皆様より会費を徴収し活動しておりましたが、平成25年4月より立正大学校友会の構成団体になり、会費徴収では無く校友会構成団体助成費の予算内での活動になっておりますので、皆様のご要望を全て叶えることは不可能ですが、橋会の基本方針である「学生が有意義な大学生活を送れる事」を目標に活動して参ります。その為、保護者の皆様には多々ご不便な点があるかと思いますが、学生がお世話になっている大学、そして一部の学生のためで無く、全学生が恩恵を受けることが出来る事業の為に今後もご協力をお願い申し上げます。

平成28年度は、保護者懇談会場も増やす予定です。私達役員も皆様と同じ保護者であり、大学職員ではありません。保護者の皆様のご理解ご協力が得られなければ、保護者会主催の橋会の意義が無くなります。

現代は、不安定な時代です。そんな時代だからこそ、保護者が協力し合い、学生をより良き社会に巣立てゆけるように、橋会も支援し続けたいと存じます。是非とも保護者会員の皆様、橋会にご参加頂きご協力をお願い申し上げます。

第20回  
**橋会  
奨励賞**

平成**27**年度

## 立正大学 橋会奨励賞

.....

橋会では学生を対象に、学術・文化・スポーツ・慈善活動・その他広範囲の分野において活躍・努力している個人・団体を表彰しています。

**受賞者**

- ◆ **最優秀賞（団体）**
- 経済学部 林ゼミナール**

※表彰式は、5月14日（土）開催の橋会定期総会にて執り行われます。

## 温水洗浄便座を 寄贈

平成27年度事業計画に基づき、品川・熊谷キャンパス教室棟に温水洗浄便座を設置寄贈いたしました。（写真は、品川キャンパス内男子トイレの設置例です。）



## 就職成就祈願の 御札を配布

橋会では学生支援の一環として、就職成就を願い3年生の学生へ御札を配付いたしました。



平成27年度の保護者懇談会は、5月31日の福岡会場より始まり、11月8日の東京会場まで全10会場にて開催されました。ご参加いただきましたご父母の皆さまに感謝申し上げます。

社会情勢の変化が激しい中、学生のおかれている環境は厳しいものとなっています。その中で、先生方より直接学修や就職についてお話が伺え、保護者の方同士の情報交換の出来るのが、この懇談会です。

今回は、東京の開催報告を保護者の方より寄せられました声を掲載いたします。

## 東京会場



- 日 時：平成27年11月8日(日)
- 会 場：立正大学 品川キャンパス
- 参加数：248人

保護者懇談会に参加して

相模淳一・礼子(東京都)

3回目の出席となる保護者懇談会に、今年も妻と2人で参加させていただきました。昨年の「父母のための就職講座」ではいろいろとヒントをいただきましたが、娘が2年生でしたので就活はちょっと先、と思っていましたが、早いもので娘は3年生、いよいよ就活本番ということもあり今年は情報収集をしなければと思い参加いたしました。

冒頭山崎学長より、女子ラグビー、野球、サッカー、男子ラグビー、バレーなど体育会の選手の活躍、地酒サワー活動などについてのご報告があり、続けて古河理事長より建学の精神と435年前から続く教育理念についての力強いお話をいただきました。

期待をしていた今回の「父母のための就職講座」は、すでに内定となった学生とその企業の採用側のご担当が参加しキャリアサポート課長の司会のもと、パネルディスカッション形式で進められ、採用側と学生側の両者のご苦労や工夫などを直接お聞きすることができました。

学生からは、志望先企業の情報をこと細かに収集し志望理由を考えたこと、面接で気をつけたこと、自己PRにつながる学生生活での取り組みを考えたこと、役員面接で「就活を終えたら何がしたいですか?」という意外な質問を受けたことなど、失敗談も含め多くの参考になるお話をいただくことができました。

また、採用側の人事担当からは、学生に会う時に見る点、内定辞退対策や定着率を上げるために実行していること、さらには新入社員の育成など、とても興味のある実践的でかつ有益な情報をいただくことができました。

いよいよ就活も本番になりますが、娘にとって後悔しない就職活動になるよう、いただいたお話を念頭にアドバイスしていきたいと思っています。



保護者懇談会に参加して

大塚眞一・一栄(東京都)

11月8日、品川キャンパスで行われた保護者懇談会に参加しました。

1年生の春から橘会に参加させていただいており、2回目の保護者懇談会でした。

お手伝いをしていて、「父母のための就職講座」からの参加となりましたが、会場に行ってみると大盛況で座る場所を探すのが大変でした。

今年の就職活動の時期が変わったのに、また変わるとのこと。

今回は、企業の方と、内定を受けた学生さんのパネルディスカッション、大変興味深いものでした。

学生の方は、企業セミナーや、会社訪問、エントリーシートの書き方等、具体的に話され、とても好感が持てました。企業の方も面接での受け答え方や、セミナーの時からピンと来る学生さんがいると、エントリーシートを出すように働きかける等のお話があり、これから就職活動を始める学生の親としては、ありがたい内容でした。

コーディネーターの草川課長も、様々なエピソードを交えながら、話を引き出すのが上手で惹きこまれていきました。

その後の個人面接で、成績や大学での授業のことなど直接教授の方達と話ができるのは、やはりうれしいものです。そのお礼の挨拶も兼ね伺いました。妻は2度目となりますが、私は初めてお目にかかり、とても気さくな方で、この方のいるキャリアサポートセンターなら、就職活動の相談も安心してできるなと感じました。

娘は良い教職員の方々に囲まれた大学に通うことが出来、本当によかったと思っています。

最後にこのような機会を作っていただきました、教職員、橘会の役員の方々に感謝申し上げます。

## 平成28年度 橘会保護者懇談会開催日程(案)

平成28年度の保護者懇談会を下記の日程と会場で開催予定です。在学生のご父母と大学の先生方と直接お話しいただき、学生生活や就職等に関する情報収集の場として、また同じ大学に在学する御子さんをお持ちのご父母の皆様との交流の場としてご活用ください。

なお、保護者懇談会開催日程(案)につきまして、5月14日(土)開催の橘会定期総会にて正式決定となります。

期 日	開催地	対象地域	会 場	住 所
5月29日 (日)	福岡市	福岡県・佐賀県・長崎県 熊本県・大分県・宮崎県 鹿児島県	TKP博多駅前 シティセンター	〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-1 日本生命博多駅前ビル8階 ☎092-433-2833
6月5日 (日)	東京都 (品川キャンパス)	学部別全都道府県・仏教学部 文学部・経済学部・経営学部 法学部・心理学部	立正大学 品川キャンパス	〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16 ☎03-3493-6673(校友課)
6月18日 (土)	秋田市	青森県・岩手県・宮城県 秋田県・山形県・福島県	ホテル パールシティ秋田 竿燈大通り	〒010-0921 秋田県秋田市大町2-2-3 ☎018-862-0501
7月3日 (日)	静岡市	新潟県・富山県・石川県 福井県・山梨県・長野県 岐阜県・静岡県・愛知県 三重県	CSA貸会議室・貸 ホール 山口駅前ビル	〒420-0857 静岡県葵区御幸町11-8 山口駅前ビル2階 ☎054-269-5070
7月10日 (日)	岡山市	鳥取県・島根県・岡山県 広島県・山口県	TKP 岡山カンファレンス センター	〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井1-3-12 アパホテル(岡山駅東口)棟内2階 ☎086-235-5733
8月6日 (土)	さいたま市 (大宮)	茨城県・栃木県・群馬県 埼玉県・千葉県・東京都 神奈川県	ホテル ラフレさいたま	〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心3-2 ☎048-601-1111
8月28日 (日)	神戸市	滋賀県・京都府・大阪府 兵庫県・奈良県 和歌山県	チサンホテル神戸	〒650-0027 兵庫県神戸市中央区中町通2-3-1 ☎078-341-8111
9月3日 (土)	高松市	徳島県・香川県 愛媛県・高知県	リーガホテル ゼスト高松	〒760-0025 香川県高松市古新町9-1 ☎087-825-0503
9月11日 (日)	千葉市	茨城県・栃木県・群馬県 埼玉県・千葉県・東京都 神奈川県	ホテル ニューオータニ 幕張	〒261-0021 千葉県千葉市美浜区ひび野2-120-3 ☎043-297-7777
9月24日 (土)	新潟市	新潟県・富山県・石川県・福井県 山梨県・長野県・岐阜県・静岡県 愛知県・三重県	万代 シルバーホテル	〒950-8533 新潟県新潟市中央区万代1-3-30 ☎025-243-3711
10月1日 (土)	横浜市	茨城県・栃木県・群馬県 埼玉県・千葉県・東京都 神奈川県	コンベンションルーム AP横浜駅西口	〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸2-6-1 横浜APビル4階 ☎045-411-5109
10月9日 (日)	山形市	青森県・岩手県・宮城県 秋田県・山形県・福島県	山形国際ホテル	〒990-0039 山形県山形市香澄町3-4-5 ☎023-633-1313
10月16日 (日)	那覇市	沖縄県	ホテル日航那覇 グランドキャッスル	〒903-8601 沖縄県那覇市首里山川町1-132-1 ☎098-886-5454
11月13日 (日)	熊谷市 (熊谷キャンパス)	学部別全都道府県 法学部・社会福祉学部 地球環境科学部	立正大学 熊谷キャンパス	〒360-0161 埼玉県熊谷市万吉1700 ☎048-536-6010 (問い合わせ先) ☎03-3493-6673(校友課)

## BOOK & WORKS 卒業生の書籍 などの紹介



©SEIBU Lions

### 『自然体』

西口 文也 (にしぐち ふみや)  
(平成7年 法学部法学科卒業)

ベースボール・マガジン社  
定価 1,500円+税  
お問合せ ☎03(3238)0181

#### 【西口 文也氏紹介】

1972年、和歌山県生まれ  
1995年、立正大学法学部法学科卒業  
1995年、西武ライオンズ入団  
(現：埼玉西武ライオンズ)  
1997年、沢村賞、最多勝、最多奪三振、最高勝率、ベストナイン、ゴールデングラブ賞などを受賞。2ケタ勝利は7年連続含む10回を記録するなど、エースとしてチームを支え続けた。

2015年、埼玉西武ライオンズ引退。  
現在埼玉西武ライオンズ球団本部編成部所属。

#### 【内容紹介】

埼玉西武ライオンズで、21年間投げ抜いたエースの生き方。

なぜこれほど長くコンスタントに活躍できたか。  
感覚派ならではの野球観、飾らない人生観を初公開する。



### 『小説・聖地にて』

中澤 吉勝 (なかざわ よしかつ)  
本名 齋藤 吉勝 (さいとう よしまさ)  
(昭和62年 文学部国文学科卒業)

Amazon Kindle版 アマゾン電子書籍  
定価 234円(税込)  
お問合せ：  
yoshimasa.1279@gmail.com

#### 【齋藤 吉勝氏紹介】

1964年、宮城県生まれ  
1987年、立正大学文学部国文学科卒業  
新聞記者、宮城県公立中学校教諭を経て、現在福祉関係の仕事に従事。

#### 【内容紹介】

東北の、とある「山学校」と呼ばれる施設に、ある<障害>を持った青年がボランティアに訪れる。青年は様々な人々と出会い、「新しい自分」を発見してゆく。いわゆる「個人的な自己成長小説」。

## INFORMATION

### 立正大学生涯メールのご案内

立正大学では、卒業生・修了生が、同窓生同士の交流はもちろんのこと、本学との交流や情報交換を図り、無償、永年利用のメールサービスを昨年4月より開始いたしました。詳細につきましては、本号3頁の記事、または校友会ホームページをご参照下さい。

### 校友会会員情報について

ご登録を頂いております、お名前・ご住所・電話番号・勤務先等にご変更および訂正がございましたら、下記までご連絡下さい。

#### 変更届の内容

- ◆氏名 ◆ご住所 ◆電話番号
- ◆メールアドレス ◆勤務先または職業
- ◆校友会会員番号(校友会報・学園新聞宛名ラベルの番号)

#### お問い合わせ・お届け先

##### 立正大学学長室校友課

〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16  
☎03(3493)6673 FAX: 03(3493)9068  
Email: alu@ris.ac.jp

■専用紙は立正大学校友会ホームページ  
(<http://alumni.rissho.jp/>) からダウンロードできます。

#### お知らせください

◆卒業生の活動情報やクラブ・サークルOB/OG会開催、卒業生のお店紹介等卒業生の活動に関する情報がございましたら上記お問い合わせまでご連絡ください。

## 教職員訃報

【平成27年12月～平成28年3月10日】

文学部教授 樺山 弘盛氏(平成28年1月22日 逝去)

地域推進・地域連携課(熊谷担当)

課長 渡辺 紀子氏(平成28年2月18日 逝去)

名誉教授 筆宝 康之氏(平成28年2月23日 逝去)

元大学事務局長 小田部 善捷氏(平成28年3月2日 逝去)

謹んで哀悼の意を表します

#### 【お詫びと訂正】

前号12頁の遠藤弘明様の文章の中に、誤りがございました。正しくは下記の通りです。

(正) 齋藤文学部長 (誤) 齋藤文学部長

ご本人様ならびに関係各位にご迷惑をお掛けしましたこととお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。



発行者	立正大学校友会 〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16
発行人	齊藤 昇
編集	立正大学学長室校友課
電話	03-3493-6673
URL	<a href="http://alumni.rissho.jp/">http://alumni.rissho.jp/</a>